

國の現状は保母の養成は師範學校の片手間に行はるるものが、最上である。多くは急場の間に合せに過ぎぬ。託兒所に働く保母の養成の如きは、今後如何にすべきであらうか、これを單に一二の慈善家に任せて置いて可なるか、託兒所の施設の擴張に伴ひ、此の問題は必ず起らねばならぬと思ふ。少くとも中央に模範的養成の機關を設け地方に其の範を示すと同時に首腦人材の供給を圖らねばならぬと思ふ。

序に一言して置くことは託兒所の使命である。今、英國師範學校協會の報告を摘録して説明に代へよう。託兒所の使命は三つの見地から述べることが出来る、(一)幼兒の身體的健康を増進せねばならぬ。

○あ さ が ほ

M 子

これが爲めには新鮮な空氣、適當な睡眠、自由の運動を爲すに足る場所を有すること。健康、榮養、清潔に對する注意を充分にし、又其の正しき習慣を形成すること。而して生活は露天生活たらしめ、室内生活たらしめぬこと。沐浴所を設けること。食物供給の設備と衛生設備を爲すこと。(二)心的發達を爲さしめむが爲には遊具を備へ、遊戲の機會を作り、庭園等に於て幼兒に相應せる經驗をなさしむること。(三)託兒所は小なるを可とし、且つ家庭と近距離にあるがよい。

夏休みになる時に、幼稚園から鉢のあさがほを貰つてかへつた。これは幼兒と一緒に種子をまいて毎日水をやり可愛がつて育てたもので幼兒も皆一鉢づつ、かへてかへつた。先生もおうちへもつていらつしやるのと催促されたので、どんな色の花が咲くか休み後に御話し合ふ事を約して別れた其鉢である。この鉢は、お母さまのものと定め、外に苗から仕立たのや後から買ひ足した二三の鉢とならべて、花の咲くのを待つた。赤い花のは姉のあさがほ、白いは弟のもの、紫は父、扱ては祖母のと、姉弟は、てんでに持主を定め、毎朝花を見るのをたのしみに起きるのである。幸に鉢が少いので毎朝十以下の花が長い間一朝もかゝさず咲いた。早く花を見ようと起る二人は、今日は九つ、今朝は八つと大喜びの中にも姉は六歳で、來春學齡に達する事とて數の觀念もやゝたしかに、數へる事に興味を持ち、けさは五つ咲いた、そうでせうおばあさんが二つに私のが三つだから、「今日は坊やのが四つに母さんのが三つで七つ咲いた」、「あら二つしぼんだ、あと五つ開いてる」、「あの白いのが一番大きくて、私の赤が一番小さい」など、數と量との觀念が自然に明かになつた、(三三五頁へ續く)

ん。兒童の保健及福利問題に關する内外の趨勢は、正に右のやうな次第で御座います。而して我國にては、從來比較的此の問題が閑却されて來た傾向があります。又、それ丈今日では焦眉の急を訴ふることが甚しいものがあります。之が解決は素より尋常一様の事業でなく、其の方法亦多様でありませうが、差當り妊産婦の攝生とか、育兒法等に就いて、一般のお方の諒解と努力とに依ることが手取早い、且、有效なる本問題の一大解法と存じます。是、今回内務省が此の展覽會を開催するに至つた所以で御座います。此の擧を機運として、何卒一般の御家庭に於か

れては、可愛いお子様方の爲に、一層合理的にして衛生的の育兒方法を試みて戴き、學校や幼稚園、保育所等でも、一入兒童の保健養護に留意していただき、公共團體や公益法人婦人會篤志者等の側からは、盛に産院とか育兒相談所、保育所、良乳供給所の如き公益的施設を營むなり、兒童週間の如き運動を起して頂くなりして、共に俱に此の重要喫緊の事業の爲に、提携協力を煩し以て心身共に健全なる次代の國民を造り、之を小にしては一家の福祉、之を大にしては國家の進展に資したいと切望する次第で御座います。

満三歳に足らぬ弟まで負けぬ氣で、二つ三つ五つと、兎に角數へる氣になつて居る。數へて見たいといふ欲望は、數觀念の基礎である。比へて見るといふのが量の基礎である。間違はずに二十三十と多くを數へ得るといふよりも、幼稚園時代では數へたい比べたいといふ欲求が強くなくて貰ひたい。甲より乙が大きい、乙より丙が多いといふ觀念が出てくれば、數の基礎觀念が出来たと見てよい。數の觀念は幼稚園時代には未だ發達しないといふ人もあるけれども、基礎觀念はもう出来ればならぬ、幼稚園の生活中にもそういう機會を捕へる事は數へきれぬほど澤山あるけれども、今年ば偶然にも子供によつてよい實見をさせられた。日を経るに従つて十以下の加減は誤りないやうになつた。之を教へやうとして無意味な日數を取扱つて努力するならば可なり骨の折れる事であるのに、自分から興味をもち、進んですることだけに進歩が早い、それ以來盛んに數へるやうになつた。同時に色に對しても正確な知識を得た事をよろこんだ。幼稚園で毎年一の組の幼兒に種子をまかせる事については其利益の大なるを信じて居つたが數に對してこれほど有效だとは思はなかつた。これによつて一層自信を高め自分も又興味を持つ事が出来た。たゞあまり花の數が多過ぎて此年齢の幼兒の力に適さなかつたり少な過ぎて興がなかつたりしてはさまで有效でないと思ふ。幼兒のもつてかへるのばただ一鉢であるが、家庭の一寸した注意によつて善用されるのである。この花が休みでない時に咲くのであつたらどんなに面白い事であらう。